

一般質問通告一覧表

令和7年第4回定例会
(全て 一問一答)

質問者	質問事項	質問の要旨	答弁者
瀧見 明彦	(1) 「有償ボランティア団体」かご屋について	・団体の目的は？ ・利用の対象者、範囲、時間、料金などは？ ・実績及び今後の目標は？	担当部長
	(2) 岬中学校ラーニングセンターについて	・現状の使われ方は？ ・今後、地域開放などを実施する場合の問題は？	担当部長
道工 晴久	(1) 一次産業振興対策について	・農業公園計画の進捗状況について ・西陵古墳とその周辺調査について ・山林対策について ・第45回全国豊かな海づくり大会について	担当部長 町長
	(2) 幼児教育について	・町立保育所の現状について ・幼稚園の現況と今後について ・延長保育とあずかり保育について	担当部長 教育長 町長
大里 武智	(1) 令和7年度の有害鳥獣対策について	・自治区長等から有害鳥獣による被害と要望について ・町道周辺や水路の被害状況と対策について ・住宅地における有害鳥獣対策について ・農地(遊休農地を含む)における被害状況と対策について ・有害鳥獣対策協議会の現状と課題について	担当部長
	(2) 小中学校の学力向上の取り組みと今後の学校のあり方について	・令和7年度全国学力・学習状況調査の結果と学習への取組について ・調査結果を踏まえた今後の取組について ・岬町の教育の特色(魅力)と今後の学校のあり方について	担当部長 教育長 町長
竹原 伸晃	(1) 大規模な災害時の対応は	・自主防災組織の活動やコミュニティ作りへの支援の創設・拡充を求める。 ・各自治体と災害協定を結んでいるが、予想している災害の規模と、支援の内容は？ ・非常備消防の安全面において装備充実を求める。	担当部長 町長
	(2) 大阪・関西万博閉幕後の取組について	・岬町の方は万博に行けたのか？満足度は？ ・岬町は万博にどのように関わったのか？ ・経済的な波及効果はあったのか？ ・万博後の計画立案に参画しないのか？ ・これからの岬町のイベント開催に万博のノウハウを使えないのか？	担当部長 町長
奥野 学	(1) 非常持ち出し袋の全戸配布について	・9月定例会での提案後の進捗状況は？	担当部長 町長
	(2) 休耕田・耕作放棄地対策について	・岬町農業委員会での現状対策は？ ・阪南市内でのそば栽培実例提案！	担当部長 町長

質問者	質問事項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
谷崎 整史	(1) 保育料無償化について	課税世帯の0歳—2歳の第一子のみ、有償である。 R元年から要望依頼R5年4月から1/2町の負担としたが、園・児の増減、保育士の確保など保育の現状と完全無償化の検討はどうか？ ・幼保連携型認定こども園など施設統合など進めるべきではないか。	担当部長 教育長 町長
	(2) 遊休地・空地の適正管理について	例年150件程度、役所経由で除草依頼が行われている。毎年同一地点が多い。所有者に対して除草の契約化を進めるなど、効率化適正化等生活環境に関する業務の信頼性を高めるべき取組みをすべき。毎年150件を解決する定例化を改善すべき。生活環境の問題発生を抑止するべき。	担当部長 町長
	(3) 里山里海トレイル遊歩道整備について	府では、里海公園、海洋センター、ヨットハーバーの再整備の検討とともに、ダイヤモンドトレイルでは「山のおもてなし基本構想」策定を進めている。槇尾山以南でも導入路、遊歩道整備や非登山者の取り込みを図った取組みが必要だが取組みはどうか？ ・また愛好者団体との交流情報収集、整備に関する委託などは検討しているか。	担当部長 町長
	(4) 関西電力第一、第二跡地の動向について	多奈川第二火力跡地は、大規模一括利用を岬町として求めている、現状はどうか。 ・第一火力跡地は、いくつかの企業進出と、関西電力関連事業として蓄電所10万KW弱が決定、20年平均で年間9000万円の設備の固定資産税収入が期待される。第一には、まだまだ誘致余地があり、関電に対して更なる蓄電所設備の設置ないし誘致を、町として、求めていくべきである。どのように考えているか。	担当部長 町長
出口 実	(1) 町内遊休土地を活用した特産品づくり事業の推進について	岬町における農地の利用実態について、特に今問題となっている「遊休農地、耕作放棄地」の現況と、この遊休農地等の活性化に向けて取り組まれている状況や内容について伺いたい。 「町のシンボルとなるフルーツの実る先導プロジェクトやモデルプロジェクト」に関する担当部署として、このプロジェクトに積極的に対応する考えがあるのかを伺いたい。 このプロジェクトは農業公園基本計画においても「特産品開発、農業、生産支援、観光、交流、加工、消費」の5つの機能を補強するものと思われるが、これに対する関係部署としての考えを伺いたい。 このプロジェクトを推進するにあたり、想定されるメリットやデメリットなど具体的な内容を伺いたい。 「岬町のシンボルとなるフルーツが実るプロジェクト」を実施する場合、国、府の助成制度が活用、申請できるのかを伺いたい。	担当部長
谷地 泰平	(1) 審議会等の運営方法の見直しについて	・審議会等の目的、役割、行政として期待する効果は？ ・審議会等の設置数、開催回数、報酬支給額の合計は？ ・会議時間や委員からの意見・提案などの状況は？ 住民への透明性の確保はどのように行っているのか？住民への傍聴案内、議事資料の公開、議事録作成・公開はされているのか？ ・審議会等をより有意義なものにするために運営方法を見直すべきでは？	担当部長 教育長 副町長 町長
	(2) 第5次総合計画について	・第5次総合計画の目的と重要性は？ ・町民アンケート調査、団体アンケート調査の目的、実施方法、アンケート結果の信頼性は？ ・進捗指標(KPI)の達成状況と算出根拠は？ 政策、施策、事業の成果に対する客観的な評価はどのように行っているのか？その評価結果は公表されているのか？	担当部長 副町長 町長

質問者	質問事項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
	(3) 児童遊園再編について	<ul style="list-style-type: none"> ・自治区、児童及び保護者等との協議の進捗状況は？ ・現在町が草刈りを行っている児童遊園の数と費用は？ ・夕野池町民交流広場、カイカ池町民交流広場の有効活用について所管部署との協議の状況は？ ・計画期間である令和11年度までに具体的にどのように再編整備を進めていくのか？ 	担当部長 町長
中原 晶	(1) 不登校支援について	<p>子どもの不登校は、全国的にこの10年で3倍と急増し、小・中学校で35万人近くと過去最多となっている。子どもも保護者も安心できる取り組みを進めるために、以下、質問する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「不登校」とは何か ・岬町における不登校の実態は ・不登校支援の拡充について 	担当部長 教育長 町長
	(2) 地域猫活動への支援について	<p>岬町では、「TNR」活動や「飼い主のいない猫 不妊去勢手術費用補助制度」の創設など、地域猫活動への支援に取り組んでいるが、さらなる支援が必要ではないか。以下、質問する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制度開始以降の手術費用補助制度の申請件数・交付件数は ・手術費用補助制度の申請要件等の緩和により、活動を支援しては ・まちぐるみで地域猫活動への理解を深めるために、広報等を活用しては 	担当部長 町長
	(3) 新たなみさき公園について	<p>「新たなみさき公園」事業の目に見える進捗がなく、住民の中に不安が広がり、あきらめまで口にする方もいる。事業を担う株式会社アークルに対して提出を求めている資料は提出されたのか、今後の事業の推進計画について問う。</p>	担当部長 町長